

2025年度 最終学年(卒業予定者)アンケート【保健医療学部】集計結果

このアンケートは、最終学年の学生を対象に「意欲」「成長実感・満足度」を問うものです。

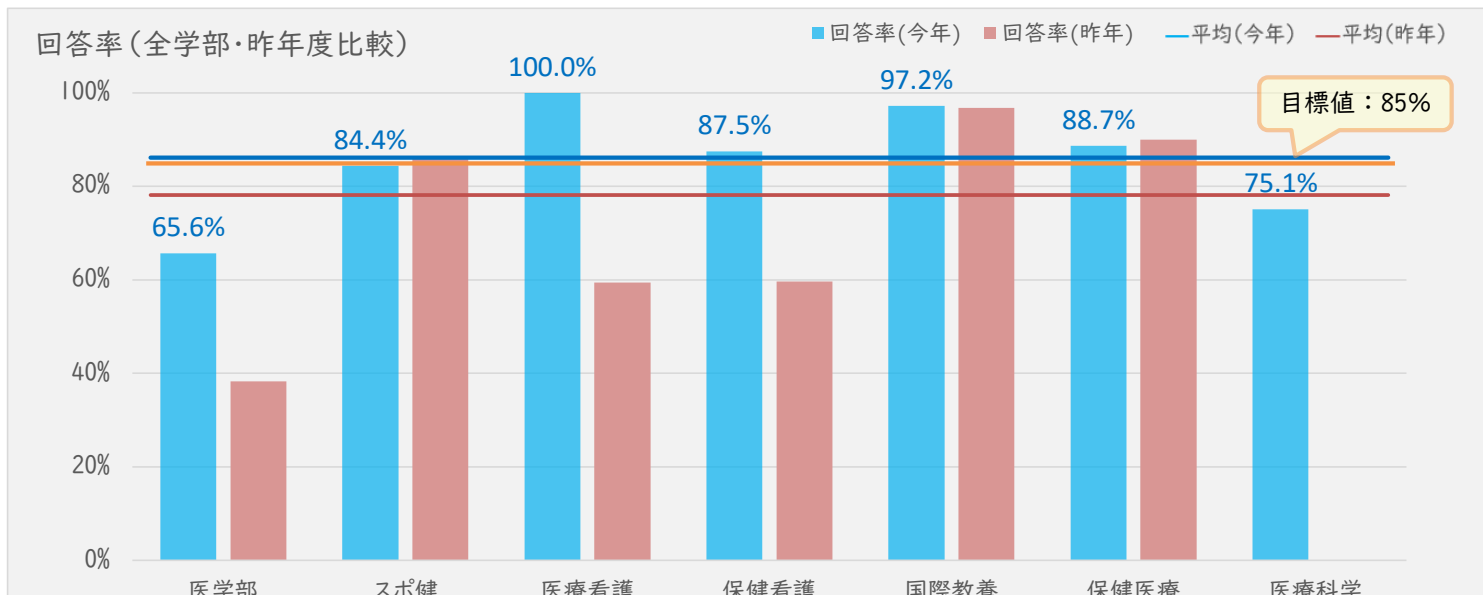
- 実施期間：2026年2月9日～2026年3月11日 ※学部毎に実施期間は異なる。
●対象学生：アンケート開始時点で在籍している最終学年(卒業予定者)の学生 ※休停学、留学中の学生は除く

■回答率

最終学年アンケート (卒業予定者)	今年度								昨年度		
	回答率	(昨年比)	許容誤差*	回答者	(昨年比)	未回答者	対象者	(昨年比)	回答率	回答者	対象者
医学部	65.65%	(+27.35%)	6.19%	86名	(+32名)	45名	131名	(-10名)	38.30%	54名	141名
スポーツ健康科学部	84.45%	(-1.65%)	1.72%	505名	(-3名)	93名	598名	(+8名)	86.10%	508名	590名
医療看護学部	100.00%	(+40.61%)	0.00%	205名	(+88名)	0名	205名	(+8名)	59.39%	117名	197名
保健看護学部	87.50%	(+27.84%)	3.27%	112名	(+41名)	16名	128名	(+9名)	59.66%	71名	119名
国際教養学部	97.19%	(+0.39%)	1.25%	173名	(-39名)	5名	178名	(-41名)	96.80%	212名	219名
保健医療学部	88.66%	(-1.39%)	2.27%	211名	(+3名)	27名	238名	(+7名)	90.04%	208名	231名
医療科学部	75.15%	---	4.34%	127名	---	42名	169名	---	---	---	---
★全学部合計(平均)	86.16%	(+8.00%)	0.97%	1419名	(+122名)	228名	1647名	(-19名)	78.16%	1170名	1497名

※ 許容誤差：信頼水準95%の場合、母集団からどの位の誤差が生じているかを表す指標（推奨目安：5%以内）

※ 表内色種：上位1項目：緑背景、平均以下：赤背景



□ 設問内容・目次

1. 意欲に関する設問

1_01. 卒業後の仕事や進学に対し、どのように思っていますか。(複数選択可)

2. 成長実感・満足度に関する設問

2_01. 大学生活を振り返って、満足していますか。【全学部共通】

2_02. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。

2_03. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。【全学部共通】

2_04. 以下は、保健医療学部のディプロマ・ポリシーです。それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

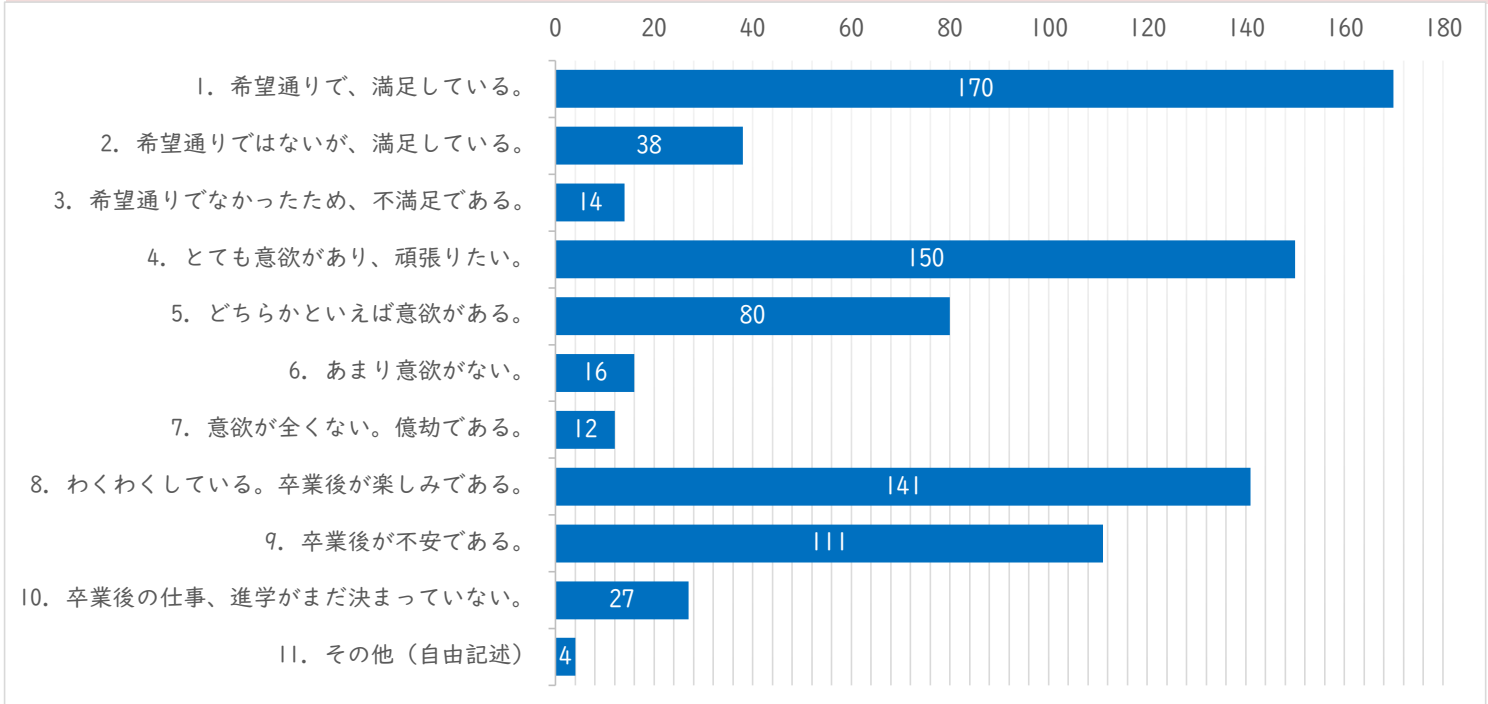
■アンケート結果

※グラフ中の数値は回答数

【1. 意欲に関する設問】

Q1-01. 卒業後の仕事や進学に対し、どのように思っていますか。(複数選択可)

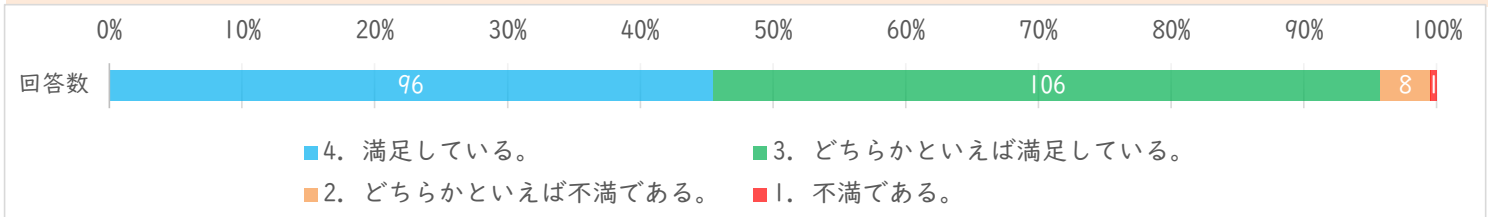
※学部別



【2. 成長実感・満足度に関する設問】

Q2-01. 大学生生活を振り返って、満足していますか。また、差し支えなければその理由を、入力欄へ記入してください。

※共通



【その他(自由記述回答)・抜粋】

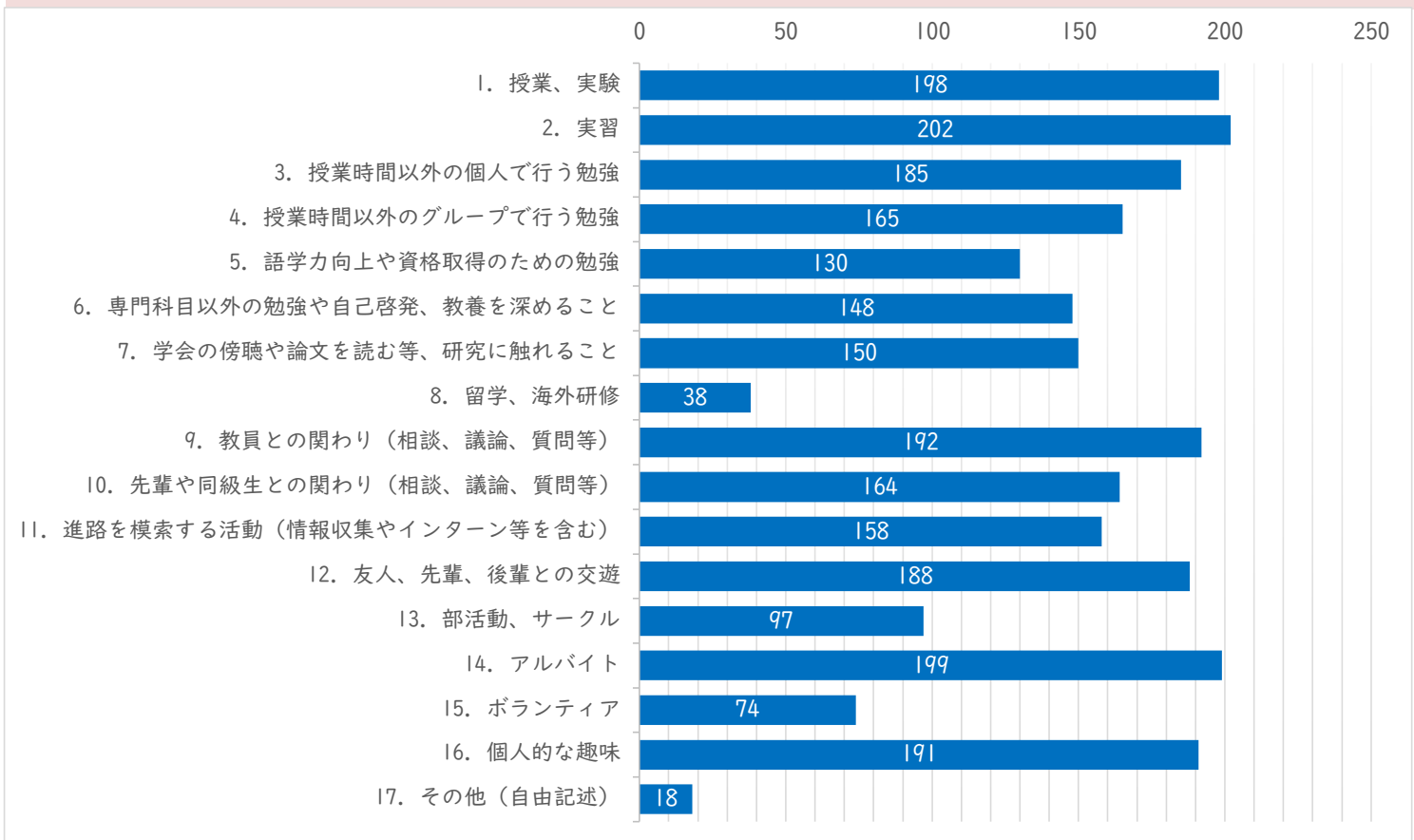
- ・ 良い友人や仲間と恵まれ、大学生活を通して大切な人間関係を築くことができました。
- ・ 同じ目標を持つ仲間と出会い、実習や授業を通して支え合いながら学ぶことができました。
- ・ 授業やゼミを通じて専門分野への理解を深め、段階的に学びを進めることができました。
- ・ 現役の医療従事者や経験豊富な教員から学ぶ機会があり、実践的な知識に触れることができました。
- ・ 教員との距離が近く、相談しやすい環境の中で安心して学業に取り組むことができました。
- ・ 授業や課外活動を通して、多様な価値観に触れ、自分の視野を広げることができました。
- ・ サークル活動や実習、卒業研究などを通じて、さまざまな経験を積むことができました。
- ・ 留学や海外研修の機会を通じて、語学力の向上や自信の形成につながったと感じています。
- ・ 学業と自分の時間を両立しながら、計画的に大学生活を送ることができました。
- ・ これまでの学びや経験が、就職や将来の進路につながったと実感しています。
- ・ 仲間と協力しながら、忙しい中でも多くの課題や経験を乗り越えることができました。
- ・ 部活動や委員会活動などを通じて、新たな挑戦と出会いの機会を得ることができました。
- ・ 在学中にさまざまな経験を重ねる中で、自分がやりたいことに主体的に取り組むことができました。
- ・ 振り返ると、学びと人との出会いの両面で充実した、実りのある4年間だったと感じています。

【2. 成長実感・満足度に関する設問】

(続き)

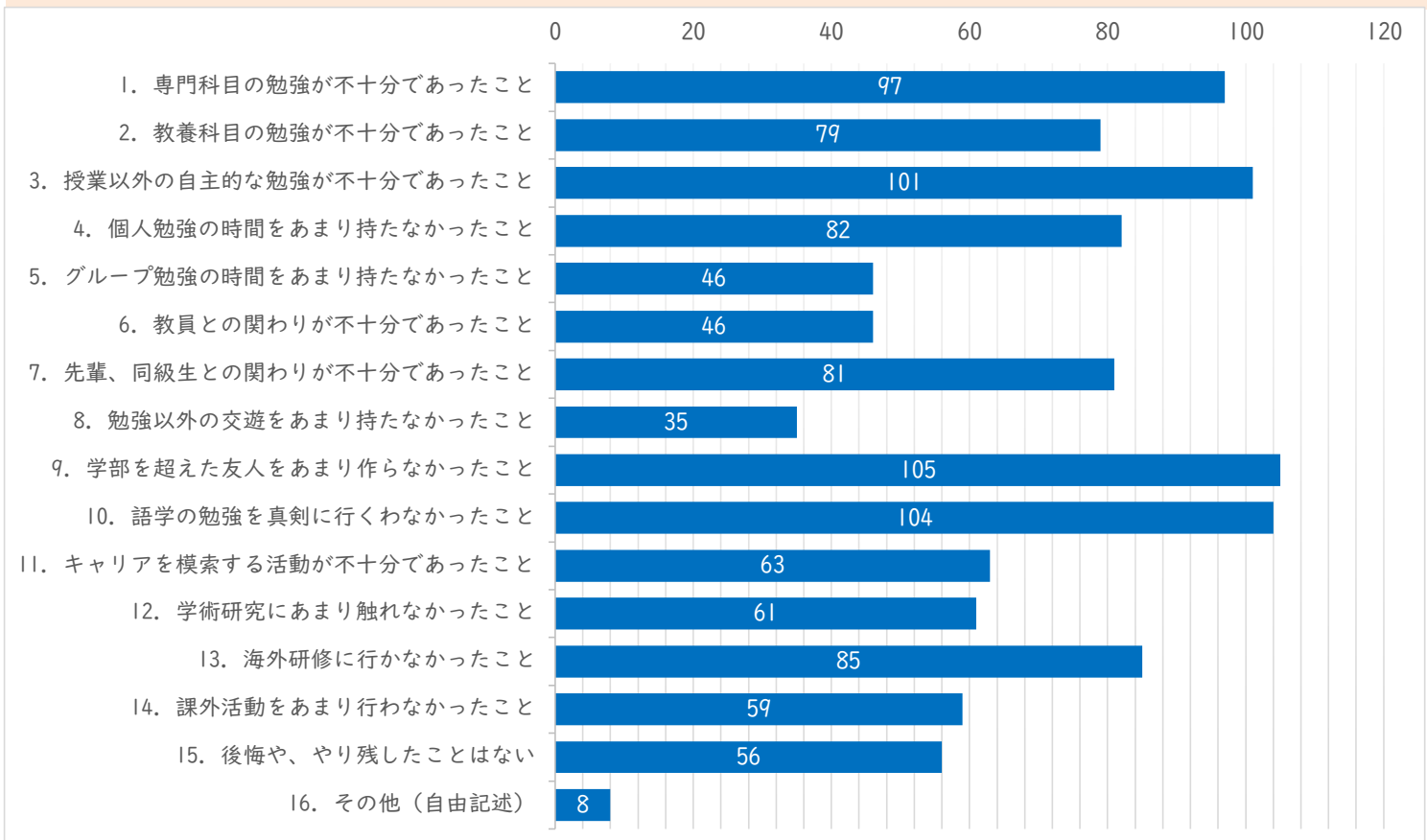
Q2-02. 大学生活で経験してよかったことは何ですか。(複数選択可)

※学部別



Q2-03. 大学生活でやり残したことや後悔があれば、それはどのようなことですか。(複数選択可)

※共通



【2. 成長の実感に関する設問】

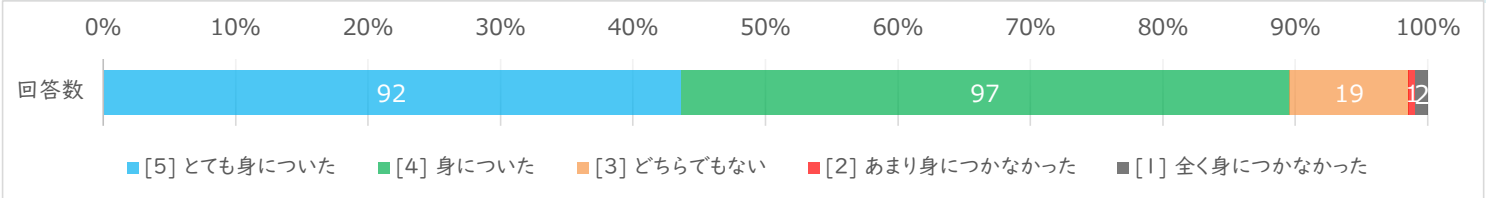
(続き)

Q2-04. 以下は、保健医療学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）です。
それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

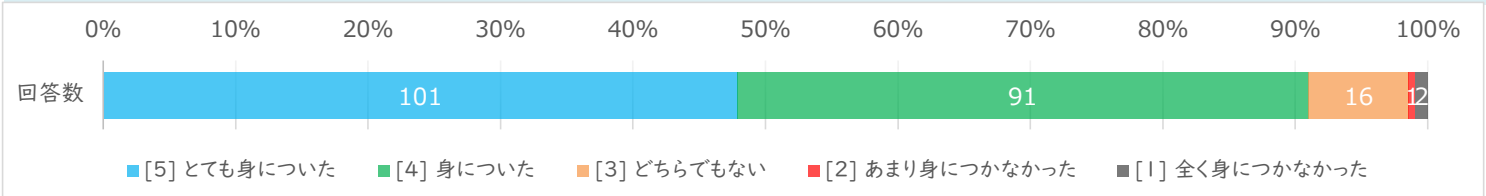
※学部別

<保健医療学部共通>

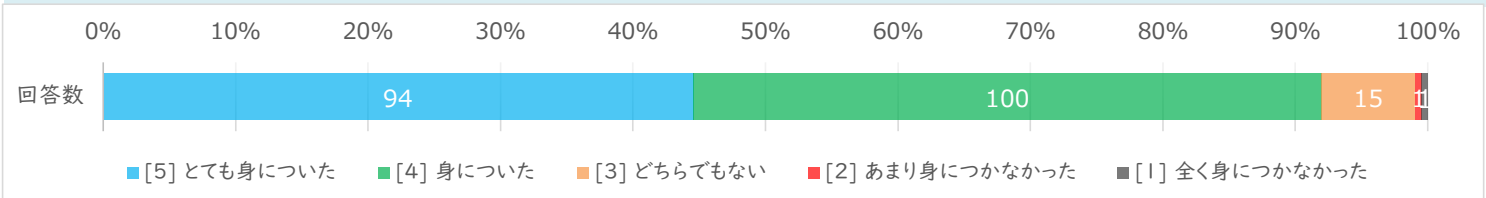
① 人間尊重の理念と高い倫理観を持ち、豊かな人間性を備えて人間の生活と健康状態における普遍性と多様性に強い関心と深い理解を示し、社会に貢献できる能力



② 医学・医療に係る基本的知識を身につけるとともに、自己の専門分野における科学的根拠に基づいた体系的な専門的知識を修得し、実践能力を発揮することができる能力



③ 自己の専門分野に対する向上心と研究心を持ち、生涯を通して継続して自己研鑽に励み、自己成長していく能力



【2. 成長の実感に関する設問】

(続き)

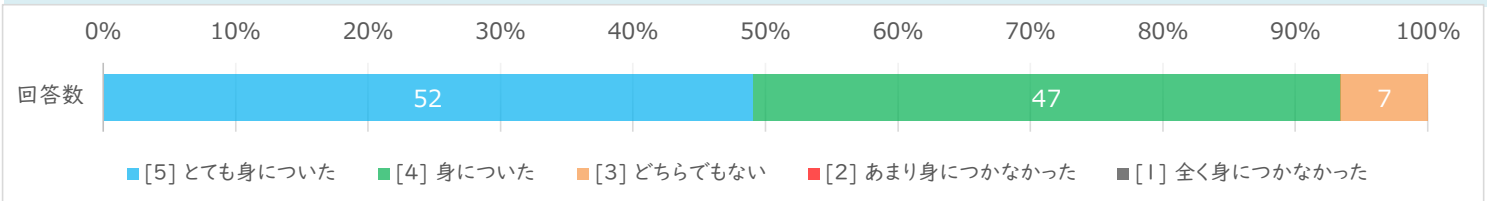
Q2-04. 以下は、保健医療学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）です。
それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

※学部別

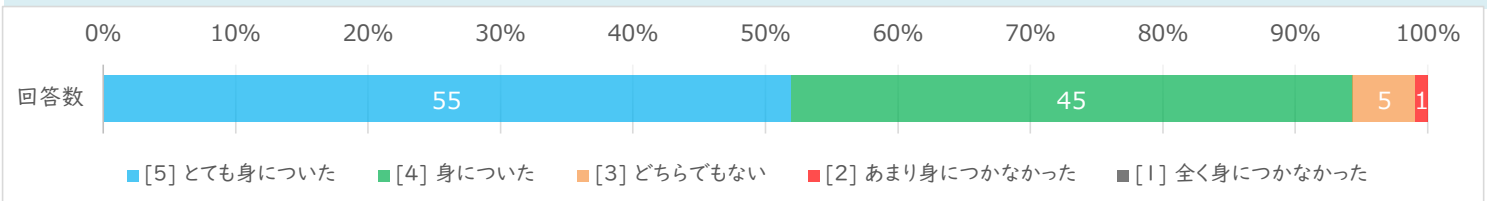
(続き)

<理学療法学科>

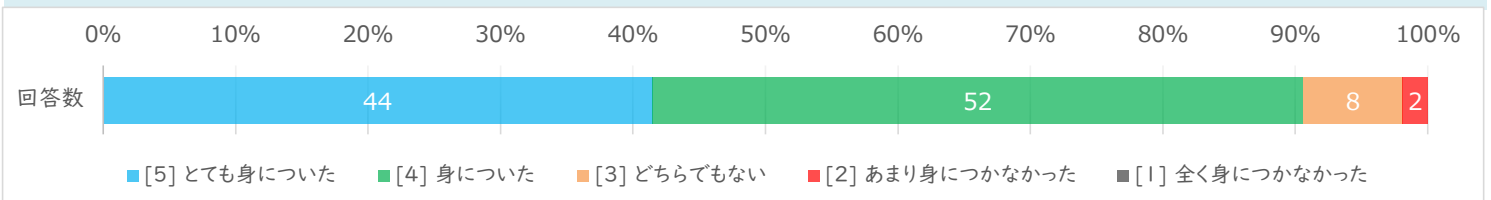
④ 人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力



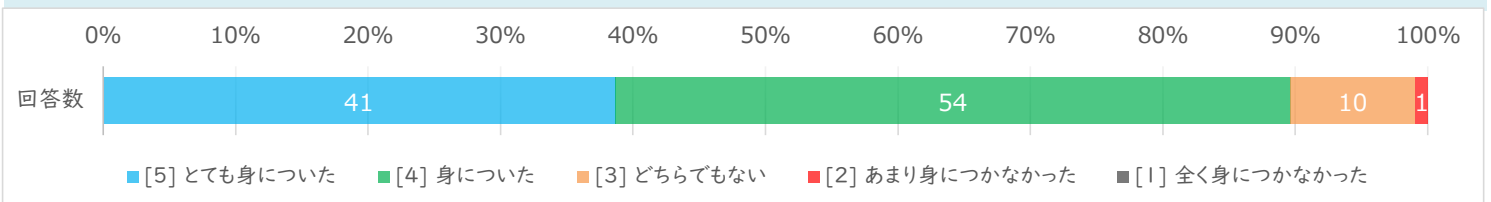
⑤ 理学療法を必要としている人々を全人的に理解する能力



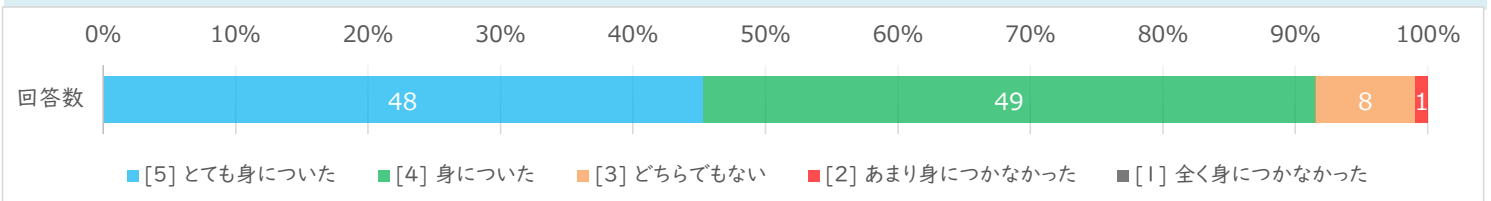
⑥ 人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている



⑦ 理学療法を必要としている人々に対して、科学的根拠に基づき理学療法を実践できる能力



⑧ 理学療法学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力



【2. 成長の実感に関する設問】

(続き)

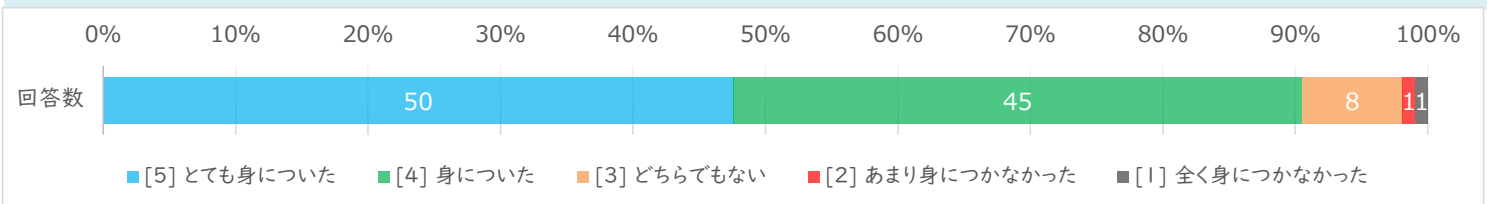
Q2-04. 以下は、保健医療学部のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）です。
それぞれ、身につけているかどうか、自己評価してください。

※学部別

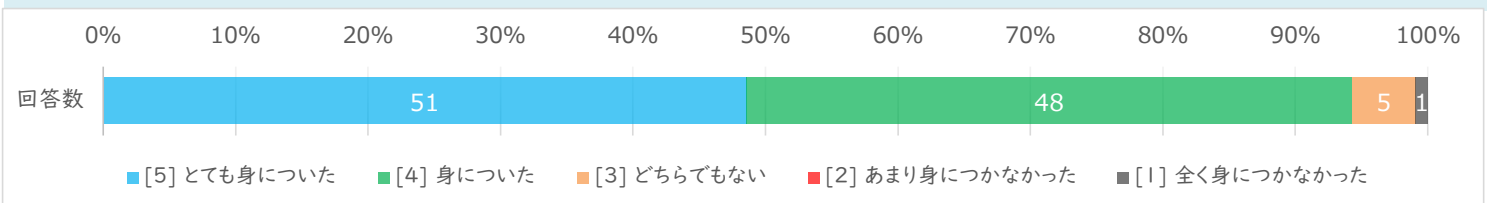
(続き)

<診療放射線学科>

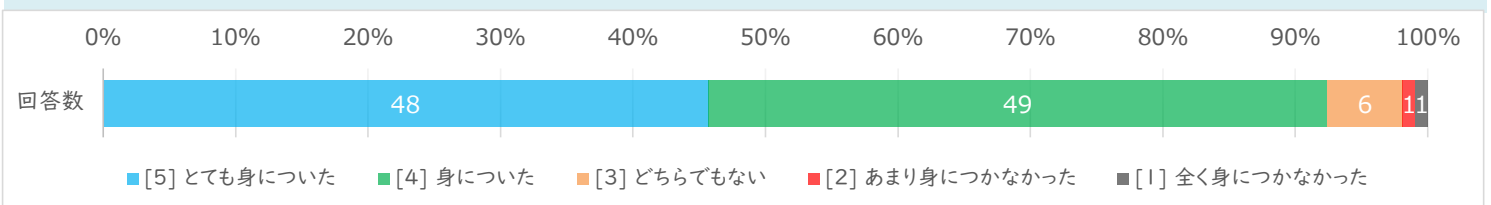
④ 人間の生命・人権を尊重し、高い倫理観と豊かな人間性を備え、社会に貢献できる能力



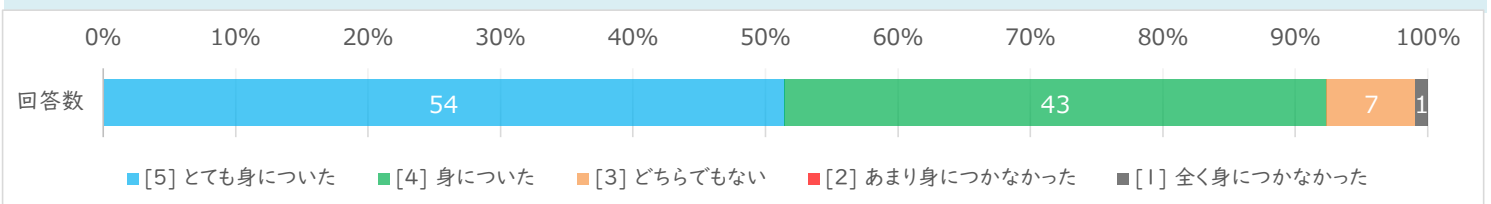
⑤ 放射線技術を必要としている人々を全人的に理解する能力



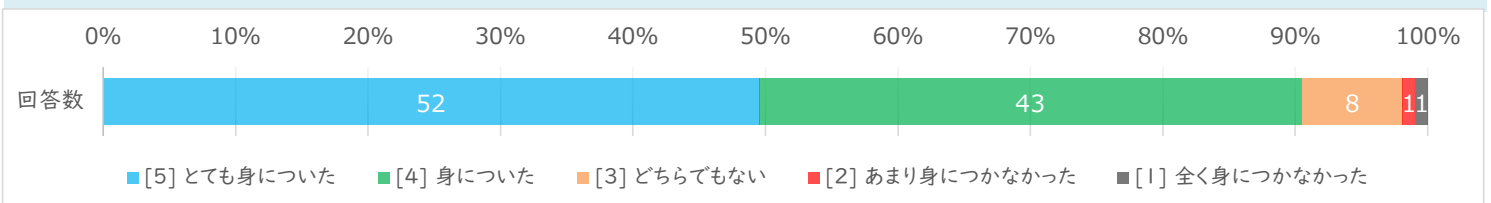
⑥ 人体の機能や構造及び疾患の病態に応じた診断・治療を理解し、人々の健康・疾病・障害に対する観察力や判断力が身に付いている



⑦ 放射線技術の対象及び目的について理解し、健康や障害の状態に応じて科学的根拠に基づく放射線技術を実践できる能力



⑧ 放射線技術学に対する向上心と研究心を持ち、生涯に亘って主体的に継続して学修に取り組むことができる能力



End